NO.66
昭和52年2/15
アミューズメント通信
ゲームマシン
発行所 アミューズメント通信社 編集・発行人 赤木真澄 大阪市北区神山町14（第2松栄ビル）〒530 ☎06(314)0309・郵便振替 大阪307852 年間購読料（送料共）7,200円

第33回ＡＴＥ開く
1/25―27（ロンドン）

停滞気味の英業界
対照的な米業界の活発さ

恒例の国際的アミューズメントショー、第三十三回ＡＴＥ（アミューズメント・トレーズ・エギジビジョン、通称ロンドンショー）が、一月二十五日から三日間、ロンドン市内北部にあるアレクサンドリアパレスで、百三十三社出展という大きな規模で、盛大に開催された。

【関連記事２～６めんに】

毎年、早春というよりもむしろ厳冬という時期に開かれるＡＴＥではあるが、今年は比較的温暖な気温に包まれ、会場では、画期的なＡＭＯＡ・ＥＸＰＯのあとだけに寄せられる期待が大きく、熱気であふれかえった。しかし、保守的と言うか伝統的と言うか、英国の業界が示したのは、「ナッシング・ニュー」、つまり、なんら目新しいものがない、という活気のなさであった。

事実、英国では深刻な不況が進行している反面、業界に対する法の規制が厳しく、およそ発展どころではないらしい。それでも地元の大手ディストリビューター（アソシエイテッド・レジャー・セールス、ロンドンコイン、チェリーグループ、ラッファーアンドダイスなど）が、外国から最新の機械をどんどん導入しており、とくに米国の機械のめざましい進展ぶりを披露した。すなわち、輸入されたＡＭショー、と言える展示ぶりであった。

小型乗物機、アーケード、日本で言うメダルゲーム機が各ブース（小間）で混然と展示され、いわゆる専業のブースは少ない。米国のキノに似た大きなビンゴ装置もあり、その景品類が多く展示されるなど、全体に雑然とした展示内容である。

そういう中で注目を集めたものは、初出展となった米国アタリ社のＩＣフリッパー第一号機「アタリアンズ」、米国ミードウズ社の同じく「シーアベンジャー（Ｒ＆Ｄ社のブース）」。ゲーム機としての出来上りはともかく、その方向性が注目されたわけである。ＡＭＯＡ・ＥＸＰＯで最人気となった、㈱中村製作所の「Ｆ１（アタリ社のブース）」は、ここにきていよいよと言った人気。グレムリン社の「ブロケード」は、他社から多くのコピーが出ているが、依然として人気を集めていた。またゲーム機ではないが、写真の引伸し機が結構いい評判。

今年も独自のブースを持ったのは、日本のメーカーでは㈱タイトーのみで、同社の定評あるＴＶゲーム機を展示、欧州へのサービスをつとめた。その他日本からは前述の「Ｆ１」をはじめ、セガ社、任天堂レジャー、関西精機製作所、レジャックなどの製品が出展され、いずれも好評だった。

写真(円内)はATE会場にて、ATE社事務局長でショーの責任者であるA・P・WILLIS(ウィリス)氏の歓迎を受ける、内田博JOU理事長。うしろは小野定良団長。

成功裡に無事帰国

欧州AM業界視察団

日本娯楽機械オペレーター協同組合(事務局=東京、内田博理事長、三十六組合員、略称JOU)とレジャー協議会(真鍋勝紀会長、九会員)の共催による「欧州アミューズメント視察旅行」は、小野定良団長(株ホープ社長)のもと総数三十四名で、第十三回ATEほかの視察を進め、無事十日間の日程を終えて二月三日帰国した。

主催者側二十二名を含むこの大型視察団は、ATE視察をメインとして英国、フランス、オランダなどヨーロッパのアミューズメント業界を視察することが目的で結成され、大成功のうちに旅程を終えた。その主な内容は次のとおりである。

一月二十五日夜羽田空港で結団式を行ない、アラスカ経由でロンドンに、二十六日の早朝到着。今回の旅行のコーディネイターとなった真鍋勝紀会長(株シグマ社長)の解説が入りはじめ、この一日は全員がATE会場で活躍。

翌二十七日はロンドン市内視察で、イギリスではゲーミング法(一九六八年)により規制を受けた許可営業のゲーム場だという、真鍋氏の解説。なお、市内にあるカジノ「プレイボーイクラブ」にも。

二十八日はロンドンからパリ経由でニースへ。さらにニースからモンテカルロへ行きカジノを視察、ニースでのカジノにも各自出かけたようである。翌二十九日から三日間はパリ滞在。三十日に全員で市内観光となったが、この三日間のうち当地のゲーム場などを見に行った人も多い。

二月一日はパリからアムステルダムへ行き、当地をひと巡りして、二日から帰国の途についた。

なお、この視察団以外でもATE視察に出かけた日本の業界人も多く、すべて含めると五十名を越えている。すなわち視察団一行以外に、出展社の(株)タイトー、製品の出展があった(株)中村製作所、(株)関西精機製作所、(株)レジャック、そして(株)エスコ貿易、旭精工(株)、JOB(株)、(株)ツムラ、(株)テック、(株)ワイドレジャーの姿が見受けられた。

JOU・レジャー協議会

ATEの会場にて、ウィリス氏を囲んで記念写真。上列右から1人目が真鍋氏で、3人目に中村氏も。

躍進する日米の業界 注目の新フリッパー

ATARIANS & SEA AVENGER

今回のATEでとりわけ注目を浴びたのは、アタリ社「アタリアンズ」、ミードウズ社「シーアベンジャー」となるが、いずれもいままでフリッパーに手をつけなかった、米国のTVゲームマシンメーカーのICフリッパー第一号機。TVゲームでの実力を背景に、勢いを増すフリッパー市場へと、意欲的に進出する姿勢を打ち出した点で注目の的となった。

「アタリアンズ」の大きな特徴は、点数表示などー切のスコアがバックガラス部分になく、フィールドの手前にデジタルで表示されていること、第二に、プレイフィールドの面積が従来のものと比較すると、上下左右ともかなり大きくなった。ゲーム内容は、フリッパーの多くの要素を採り入れているが、完成度はもうひとつだ、という感想が聞かれた。

一方「シーアベンジャー」は、従来のフリッパー1と大幅に変っていて、プレイフィールドが左右に傾むく。これはフリッパーボタンのほかに、手前についてあるボタンを押すことによって作動するもので、右にあるボールを傾き加減で左に持ってくることができる、というフリッパー。

それぞれに独自の工夫を加えて、第一号機として今回のATEで披露されたが、今後のなりゆきが気になるところだ。

謹告

弊社の新製品F－1に対しまして、皆さまから多大のご支援と過分なる賛辞を賜わり、開発者冥利につきる思いでございます。紙上を借りてではございますが厚くお礼申しあげる次第でございます。また今後一層の生産体制充実を図り、ご需要にお応えしてまいりたいと考えておりますので、引き続きご支援、ご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げます。

さて、このF－1の模造品作成の噂が、旧冬以来かなりの真実性を持って弊社にも流れてまいり、自由かつ公平な競争と業界モラルの確立により当業界の社会的位置づけの向上に腐心する者にとっては、寒心にたえないことと存ずるものであります。ご高承のとおり、弊社のF－1はシミュレーション方式、立体映像投影方式などを中心に、その他各種の技術を集約して製作されており、これらは、工業所有権として確定しているもの、さらに現在申請中のもの数件を含めて、弊社独自の研究考案によるものでありますので、これらの諸権利の確保に対し、弊社は毅然たる態度を以って事に臨む存念でございます。

従いまして、模造品の製造行為は勿論のこと、当該模造品をご使用もしくはお取扱いになりますと、直接に、当該ユーザーまたはディストリビューターの方に、ご迷惑を及ぼさざるを得ないこととなります。弊社といたしましては、永年のお得意様との間でトラブルの生じないことを祈念いたしまして、ここに謹しんでお知らせする次第であります。

東京都大田区多摩川2丁目8番5号
株式会社 中村製作所

米誌 PLAY MATER 話題の人に中村氏

coinman of the month
Projection Racing
Conversation with Masaya Nakamura Inventor of F-1

米国での業界誌「プレイメーター」(月刊、R・Cラリー編集長)は、"時のひと"を毎回載せているが、今年一月号で中村雅哉氏(株中村製作所社長)が登場した。これは日本人としてはじめてのケースだと、話題を呼んでいる。

掲載はインタビュー形式で、同氏によると昨年十一月に、ニューオーリンズで行なわれた会見に基づいている、とのこと。内容は、同氏の業界歴をふまえたうえで、F1の人気のひけつ・苦労話、コピー対策、日本のロケーション事情などを語るというもので、かなり詳しい読物となっている。

とくに、同氏が熱っぽく説明しているのは、日本の事情ということで、同誌ラリー氏もこの点をなんとか聞き出そうとしている点が注目される。結果として、米国の業者が知りたがっている日本の事情を、同氏が熱心に語ったことになり、大いに両国間の理解を深めたことになった。JAA副会長という立場もあり、日米の業界に大きな前進となった。

ダックス貿易 ついに倒産

民間の信用調査機関によると、一月末、ダックス貿易(株)(本社=東京都港区麻布台三の一の十一、白男川修作社長、資本金五百万円)は二度目の不渡りを出し、倒産した。

なお、負債総額は二億円内外とのことであるが、さらに増えるかも知れないと業者筋では言われている。債権者などは今のところ不明。

22日にJAA総会 JOUも15日に例会

全日本遊園協会(事務局=東京都渋谷区渋谷二の六の十八、☎四〇七—八七一一、遠藤嘉一会長、会員数百三十一社、略称JAA)では、さる一月二十一日に東京で理事会を開いたが、総会前に再度二月十日に大阪で理事会を開催する。

なお、第四回JAA総会は既報のとおり、二月二十二日の午後、伊豆伊東温泉のハトヤホテルで開かれる予定。今年は役員改選も議案に入っている。

また、日本娯楽機械オペレーター協同組合(事務局=東京都渋谷区渋谷三の六の二、第二矢木ビル、☎四〇九—五二三二、内田博理事長)でも、二月十五日、浜松のかんざんじで二月例会、定時総会が開かれることになっている。

綜合ユニコムに

「レジャー産業」の綜合マネジメント

雑誌「レジャー産業」の発行所、綜合マネジメント(株)(上林功社長)では、二月十一日、同社の姉妹会社である(株)ユニコムと合併し、新会社「綜合ユニコム(株)」として、今後さらに機能を発揮することになった。

綜合ユニコム(株)=東京都中央区銀座二の八の十五、共同ビル、☎五六三—〇〇二五。

工場移転

キクチハンドメイズ工業(株)=大阪市平野区加美正覚寺四丁目七番、☎七九一—四五七二、菊池賢一郎社長。

社名変更

群馬アミューズメント(旧名=SIアミューズメント)=高崎市元島名町五二七、☎〇二七三—五二—八一八六。

地番変更

三洋電機電装機器(株)=大阪市西区江戸堀二丁目七—二十五、☎四四三—五一四一、後藤清一社長。

論潮 コインとメタル

以前すでに確認済みのことだと思っていたが、まだこの欄で確めていないことがらがある。メダルゲームの「メダル」という言葉のことである。これがしばしば、「コイン」「メタル」などの言葉と混同される傾向があり、よく混乱する。

衆知のとおり「コイン」は「硬貨」である。百円玉から一円玉までが、現在の日本で通用する「通貨」である(但し、記念の千円硬貨も実在する)。コインを投入してコインをペイアウトするのは、「ギャンブルマシン」と呼ばれる。コインを投入して景品を出すものは、「プライズマシン」と呼ばれ、三十円までの遊戯料金で三倍(最高九十円)までの菓子類においてのみ"放任"され、現金の払出されるのは当然にもとばく罪の適用を受ける。

こうして見ると、メダルゲームから「コイン」の言葉は、はるかかなたにかすんで見えるほど遠い。メダルゲームは、コインを完全にメダルという無価値なもの(但し、その場の遊びの道具としての価値はある)に置きかえたところに立脚している。この見事な転換の大きな意義についてよくわかっている、と言える人が実に少ないのかも知れない(なお念のため、払出されたメダルが金品(財物性のあるもの)に交換されるなら、とばく罪となる)。

「メタル」は「金属」という意味であり、どうにも扱いかねる。錯誤した用いられかた、と言うべきであろう。なお、ちなみに「メンタル」は精神的な、という意味で、「メンソレータム」は近年、近江兄弟社からロート製品に発売元が変った医薬商品名である。いずれも、メダルゲームとならん直接関係がない。

一般にフリッパー、TVゲーム機などは、景品のない機械だが、コインで作動する。しかしながら、「アーケードマシン」と呼ばれ、「コイン」の文字を使わない。たとえば「一ゲーム五十円」、これでたくさんである。ちょっとしたことで、しかも重要なこと、というのは、多くあるものだ。

告

白男川修作(もとダックス貿易(株)代表取締役社長)は、われわれに甚大な被害をかけて目下逃亡中ですが、所在等ご存知の方は是非ご連絡下さい(連絡先=☎(06)969・353—(株)ツムラ)。金一封進呈いたします。

あつみ電業社 長尾 勝彦
柳商会 柳下 喬
野崎商事(株) 野崎 義弘
(株)ツムラ 津村三百次

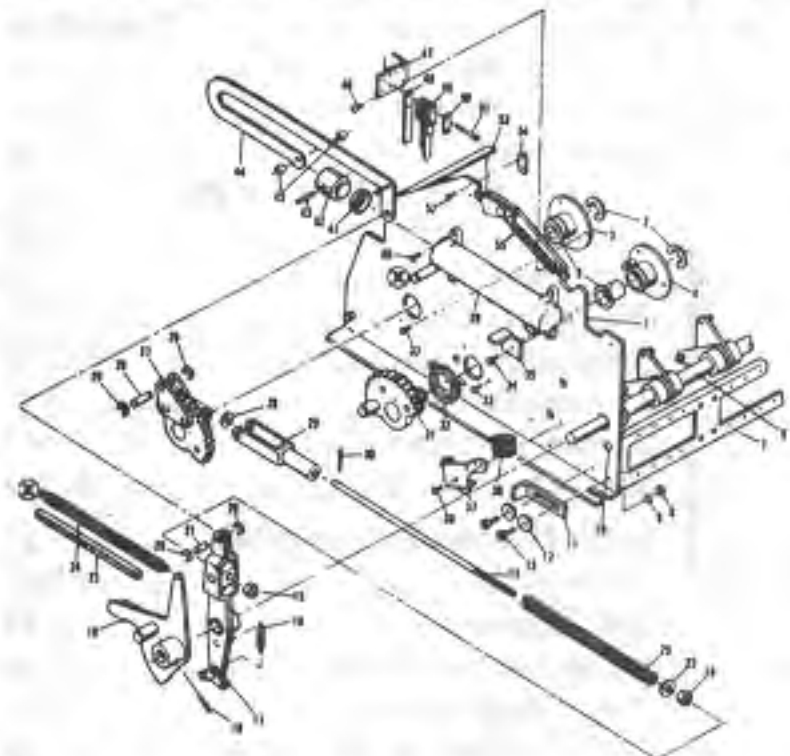
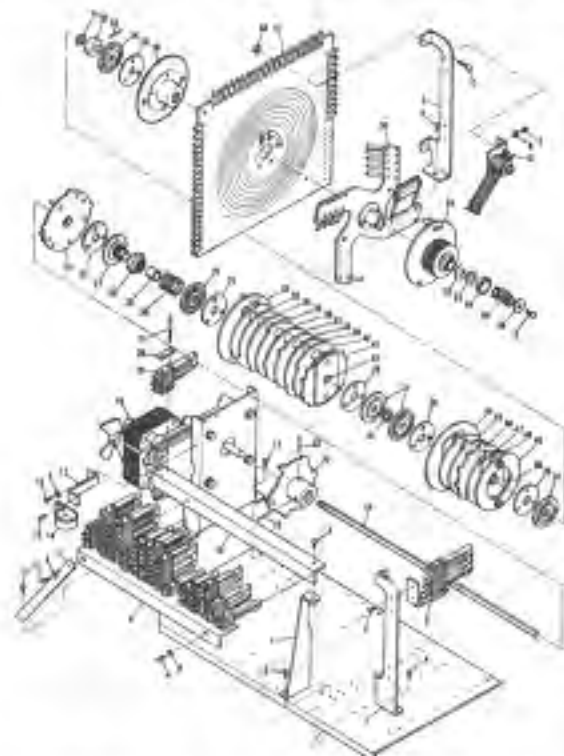
THE 33RD A.T.E. スナップ集（その1）

地元アルカ社は自社のプールテーブルなどの製品のほか、米国グレムリン社のブロケード、セガ社のプリンカーズキャニオン、モトクロス、テンプテーション、チックタッククイズなど盛りだくさんの出展。とくに大きなコンピューターの占い機が人目を引いた。

米国アタリ社の小間は、アタリ・シアター、F－1を前に最新機種が一杯で、人も身の動きがつかないほど。この奥に「アタリアンズ」が。なお、同社の英国での販売業者「チェリーグループ」は26日の夜、盛大なレセプションを開催し好評を博した。

↑これはラッファー・アンド・ダイス社という地元最大のディストリビューターの小間から展示された小型乗物機「ファー・ウエスト」。以前からのマシンかどうか記者は確認しなかったが、結構おもしろがって子供が遊んでいる。作動は一回三分間までで、ガンゲームを組合せたもの。これは西部劇のシュミレーションだが、戦車になった「タンク戦」もある。

地元アソシエーティッド・レジャー・グループは、米国バリー社、シーバーグ社など多くの製品を取扱っているディストリビューター。ここでタイトー製品もいくつか出展され、関西精機製作所の新製品「バンク・ロッバー」、レジャックの「デイトナ200」が登場。

今年も独自の出展となった㈱タイトー。森武美部長（写真右）ら総員4名が日本から派遣され「とくに売り込むということではなく、当社の製品サービスを欧州でも徹底するための一環。（森氏談）」と言うが、TVゲームなどの人気はすっかり定着したふう。

会場入口にて笑顔の大型視察団

①旭精工㈱の安部氏、②同社の神藤氏、③㈱日高商会の高畑氏、④㈱ユニバーサルの岡田氏、⑤㈱三共の伊東氏、⑥㈱さとみの盆氏、⑦コナミ工業㈱の上月氏、⑧昭和遊園機械㈱の小島氏、⑨大阪娯楽機製作所の雅楽氏、⑩㈱さとみの白土氏、⑪三栄通商㈱の田中氏、⑫㈲エムケイの足立氏、⑬オーケー興産㈱の吉村氏、⑭㈲タイガーレジャーの松本氏、⑮コナミ工業㈱の仲真氏、⑯㈱ドキの土居氏、⑰テクネ貿易㈱の成田氏、⑱大倉産業㈱の大倉氏、⑲㈱さとみの横山氏、⑳㈱ホープの矢野氏、㉑同社の小野氏、㉒㈱東京キャビオートの久田氏、㉓キクチハンドメイズ工業㈱の菊池氏、㉔㈱ブラザース商会の高柳氏、㉕㈲東名遊園の加茂氏、㉖㈱シグマの真鍋夫人、㉗同社の萩原氏、㉘大角産業㈱の大角氏、㉙同夫人、㉚㈱モリタの森田氏、㉛㈱友栄の内田氏、㉜㈱三栄商会の吉川氏、㉝アミューズメント通信社の赤木。

（次回掲載をお楽しみに）

話題の的となった新型フリッパー

詳しくは2めんに

国際化したアミューズメントニュース——海外の話題

シカゴ市もＰ（ピンボール）解禁
歓声あげる地元メーカー

昨年六月のニューヨーク市のピンボール解禁から七ヵ月後の今年一月、ついにシカゴ市でもピンボール解禁に踏み切り、シカゴにある大手フリッパーメーカーはこぞって歓声を上げている。

ニューヨーク市の場合三十四年ぶりの解禁だったのが、シカゴ市では二十五年ぶりということになる。これは一月第三週にシカゴ市議会で、実に三十七対二の投票数で決ったものであるが、この処置により、同市には年間百五十万ドルもの歳入が見込まれている、とのことである。

この法案は、前のＲ・Ｊ・ダレイ市長が提出したもので、しかもちょうど同市長が亡った十二月二十日に議会で議案説明されていた。その後、喪中により審議が延期されていたが、とうとう一月下旬に議決されたわけである。なお、ピンボール解禁の条件としてオペレーターが許可免税として支払う年税は約二百ドルで、それに機械一台ごとに七十五ドルが追加され、さらに州の税金も加えられるとのこと。

それでも、シカゴにある大手フリッパーメーカーは、業界のイメージが一段と良くなり機械に対する需要も大きくなる。と手ばなしの様子である。その声を、米国情報からいくつか引き出せば次のようになる。

「うれしいのはもちろんだ。巨大なマーケットが新たに開いたのだから」と語るのは、Ｂ・ディセルム氏＝ウィリアムズ社のセールスマネージャー。

「シカゴ市の広がりようから言えば、何千ヵ所のロケーションになるか知れない。しかも、それによってシカゴ市を助けることになるし、仕事を増やすことにもなるわけだ。ピンボール機はきわめて大衆化した娯楽機であったが、二十五年間もその正当な権利は否定され続けてきた。これからはピンボールが大々的に受入れられることになり、新しい時代に入ったことをそれは意味している」

Ｂ・オダネル・ジュニア氏＝バリー社のマーケティングディレクター補佐は、「このような大都市に残っていた禁止令が取り除かれた、ということは、とりも直さずピンボールの現状がここまで来たということだろう。我々は、シカゴ市が六ないし八千台のピンボール機をいっぺんに入れる必要があるだろう、と見込んでおり、ますます拡充する当社の方向にこれは合致している」と、ますます意気盛んである。

また先ほどＣＣを買いとったギャリー・スターン氏＝スターン社の社長も歓迎の意を表明し、当面「この法案通過により、わが社が販売する４Ｐフリッパー"ジュークボックス"への新たな需要が生まれたことになるので、さらに生産ラインを強めねばならない」と語っている。さらにアルビン・ゴットリーブ氏＝ゴットリーブ社の第一副社長は、「ニューヨーク市解禁のとき予想したことだが、シカゴ市の場合これが全米で最も重要な位置にあることから、画期的な前進となる。このゲームマシン業界を正しく公衆に知らせる確実な一歩となった点を見誤ってはならない」と力強く語っている。

これを機会に 業者の懇親会

ピンボール解禁の法案が成立したシカゴ市で、一月二十日、ピンボール機の関係業者を集めた懇親会が開かれた。主催者はエンパイア・ディストリビューティング社で、バリー、ゴットリーブなどのメーカーのほか約百名のオペレーターが集まった模様である。

家庭用テレビゲーム時代!! アメリカの現状

家庭用のＴＶゲーム機はむしろ玩具のグループに入るが、米国では広範囲に普及、今後はさらに安価でいよいよ広く普及する、と見られている。

これはクリエイティブストラテジー社からの報告によるもので、マイコンを用いたものなど最新技術も採用された大きな市場だ、と指摘している。

イギリスでフルーツマシンとは要するにスロットのこと。欧州ではスタンド型が目立つ。これはジェミニー社の最新機種「チェッカード・フラッグ」で、両替装置付き。法案改正で両替付きが今年は増えつつある。

第33回Ａ.Ｔ.Ｅ.出展社リスト

《解説》出展社名ならびにブース（小間）の配置（記号による）は下のとおり。

会場はロンドン市北部の小高い丘の上にある、古ぼけたビクトリア風の建物、アレクサンドリアパレスの一階。中央のホールは外からの光を採り入れる天井が高く、全体に荘厳な感じを、来た人に与える。同地の天候はうっとおしく、またこの時期では日中がきわめて短かいので、天井からの光が強くなってはじめて、会場が生きかえるみたいである。

中央が大ホール。左端がパルムコートで、その間を「西の回廊」で結んである。回廊から大食堂への入口があり、昼ごろは、このあたりがひどく混雑している。

ＡＴＥにおいても、出展内容によってほゞ同じものをまとめていて、それはパルムコートで、中型ないしは大型の遊園施設ばかりがここに集められたことになる。もっとも小型乗物機は、ここ以外にも大ホールにかなり散見した。しかしながら、一出展社で乗物機、アーケードゲーム機、日本で言うメダルゲーム機など雑然と（という感じ）並べてあるところもあり、全般的に出展内容がゴチャゴチャだ、という印象が強い。

入場者が入口の受付で登録をせねばならなくなったのは今年がはじめてというＡＴＥでは、その先例を学んだというＡＭＯＡの胸札よりもずっと簡単な胸札と、百ページを越えるガイドブックを貰うために、ひとりあたり入場料二ポンド（約千円）をここで支払わされる。なお主催者はＡＴＥ社（本社＝ロンドン、社長＝ジョン・シングルトン氏）で、企業であるが、ＢＡＣＴＡ（英国ＡＭ協会）が後援している。

こちらの国では業界紙は「コインスロット」なる新聞だけで、これは活版印刷だからページをめくっていると、指先がまっ黒になるからやっかいだ。販元はザ・ワールドフェアー社で、奥の仕度部屋に納まっていた。なお、米国の雑誌「プレイメーター」がイギリスでも販売されており、入口近くで英国の業者が宣伝につとめていた。

（写真は、ふもとから見上げたアレクサンドリア）

EXHIBITOR	STAND
A.1 Stores	A.5
Aarvak Electronics	F.28
Abloy Locking Devices Ltd.	F.34
Academy Signs Limited	F.18-19
Ace Coin Equipment Ltd.	D.6-8
Alca Electronics Ltd.	K.1-7
American Foods Ltd.	F.29
Amusement Equipment Co. Ltd.	L.1-2 & 8-10
Andries Roberts Automatic	F.30-31
Appliance Components Ltd.	E.5
Ardac Inc.	F.33
Aristocrat Automatics (Sales) Ltd.	P.5-8
Ark Sales (Toys) Ltd	E.1
Associated Leisure Sales Ltd.	B.1-10
Atari Incorporated	W.3
AutoAir Structures	P.C.
Automatic Fruit Designs	F.2
Automatic Machine Service	P.C.
Barcrest Ltd.	S.2-3
Malcolm (Dollar) Beer Sales Ltd.	T.4
R.H. Belam Company Inc.	T.5-6
Bell-Fruit Manufacturing Co. Ltd.	H.1-7
Bell-Matic A/S	F.22-23
Brenco Equipment Ltd.	S.1 & 10
Bristol Coin Equipment (Distributors) Ltd.	N.8-9
Brunswick GmbH	G.3-6
Bryans Works	F.1
C.B. Amusements Ltd.	S.7-8
C & F Enterprises Ltd.	X.21-13
C.R. Vending & Electronics Ltd.	V.28-29
C.T. Leisure (Leicester) Ltd.	X.3-4
The Cherry Group	D.1a
Chicago Automatic Supply Group	W.10
Cobirch Vending Ltd.	V.18-19
Coin Controls Ltd.	W.11
Coin Operated Parts Services Ltd.	Q.3-6
Competition Industries	O.5-6
W.S. Cowell Ltd.	V.1-2
Alfred Crompton Ltd.	M.1-3 & 8-10
Direct Machine Distributors Ltd.	U.1-10
Direct Supplies Co.	V.23
E.F.S. Automatics Ltd.	V.8
F.P. (Imports) Ltd.	V.5-7
Fort Knox Floor Safes	V.16
Funbag Inflatables Ltd.	P.C.
G.B. Cutlery Co. Ltd.	V.3-5
Gemini Manufacturing Co. Ltd.	A.8-9
Glendearg Research Ltd.	S.4
Glenvil Group	F.35
Hazel Grove Music Co. Ltd.	T.7-8
Hustler Pool Tables Ltd.	V.30
Hutchinson & Gilroy Importers Ltd.	F.32
I.C.C. Machines Ltd.	N.10
Imagine Transfers Ltd.	X.24
Instone & Ashby Ltd.	F.6-7
Italiana Biliardi of Naples	X.19-20
J & F Sales Ltd.	V.24
J.P.M. (Automatic Machines) Ltd.	Q.1-2 & 7-8
J.S.K. Electronics Ltd.	E.2
Jamieson Automatics Ltd.	V.12-14
Dennis Jezzard (Coinmatics) Ltd.	D.9-10
Jubilee Products	E.9-11
Kando Floss Sales	V.17
M. Kesner Ltd.	F.8-9
W. Lancaster & Co. Ltd.	N.1-3
Landscape Entertainments Ltd.	P.C. L
Laren For Music	M.5
W. Lennard (Leather Goods) Ltd.	F.20-21
Lewis Bros. (Manchester) Ltd.	X.13-16
London Coin Machines Ltd.	C.1-12
Lowe Automatics	W.9
Lyngard Automatics (MFG) Ltd.	E.3-4
Mailing & Mechanisation Ltd.	V.25
Major Matics Ltd.	F.14-17
Marion Electronics Ltd.	W.8
Mar-Matic Sales Ltd.	O1-2 & 9-10
Mayfield Diamond Electronics Ltd.	D.1-3
Maygay Machines Ltd.	A.6-7
James H. Mellors Sounds	X.7-8
J. Mirgaux (J.M. Kiddie Rides)	X.7-8
R.G. Mitchell Ltd.	P.C.
Model Racing S.A.S.	P.C.
Modem Products (Lindsey) Ltd.	P.C.
Morecambe Coin Equipment Ltd.	W.5
Mullermechs Ltd.	X.6
Music Hire Group Ltd.	G.1-3 & 7-9
National Rejectors (UK) Ltd.	T.3
Nixsales Ltd.	O.7-8
W.H. & A. Nutting Ltd.	L.3-7
Omser Ltd.	S.5-6
Original Kart della Prato Bianco	P.C.
Henry A. Perks (Sales)	P.3-4
R & N Phillips	F.10
Rene Pierre S.A.	M.6-7
Playmatic S.A.	F.25-26
Playsafe	P.C.
Pleasure & Leisure Inflatables Ltd.	P.C.
Portobello Printers Ltd.	F.5
R & A Developments	P.C.
Reverchen S.A.	P.C.
Rhein Automaten Ltd.	T.1-2 & 9-10
Robinson Partners (London) Ltd.	O.3
Ruffler & Deith Ltd.	Stage & W.6-7
S.D.C. Organisation	P.C.
Ron Saint of Romford	W.1-2
Samson Novelty Co. Ltd.	O.4
Sarmtem Ltd. & Wizard Electrician Mfg. Ltd.	W.4
I. Schwartz & Son Ltd.	A.1-4
Morris Shefras & Sons Ltd.	J.1-8
Philip Shefras (Sales) Ltd.	P.1-4
Sherwood Coin Sales Ltd.	X.5 & 18
R.L. Smith (Fibreglass)	P.C.
Standard Coin Counting Co. Ltd.	M.4
Stannite Automatics Ltd.	F.11-13
Streets Automatic Machine Co. Ltd.	D.3-5
Subelectro Ltd.	V.20-22
Taito Corporation	E.6-8
Thomas Automatic Co. Ltd.	R.1-10
Edward Thompson Group	X.9-12
Tim Tod Abergavenny Ltd.	F.24
T. Tinsley & Son Ltd.	X.1-2
U.S. Billiards	V.9-11
Variety Markets Ltd.	F.27
N.G. Wallis	P.C.
W.S.G. Operating Co. Ltd.	D.1b
Wamster International Ltd.	P.C.
Whittaker Bros. (Amusement Rides) Ltd.	N.4-7
William Perks & Sons Ltd.	P.C.
The World's Fair Ltd.	Dressing Room
Zamperla Antonio	X.25

十字屋 銚子店

千葉県銚子市

オペレーター
中央娯楽株式会社
千葉県船橋市宮本6丁目28－3
☎0474－24－3805

東京から総武本線の特急に乗り、約二時間。人口九万四千人の千葉県銚子市。市の中央を流れて太平洋にそそぎ込む利根川の流域に広がる町は、しょう油の醸造でも有名だが、やはり漁業の町として生きている。大漁の日は町中が活気づき、まさに〝水を得た魚〟となる。

特に観光地ではないが、国定公園に指定されている犬吠崎から眺む太平洋の雄大さには定評があり、磯釣り客も多い。

昨年十月オープンした、ショッピングセンター「十字屋・銚子店」は、順調なすべり出しを見せている。国鉄銚子駅から歩いて約五分。地理的にも恵まれ、特に競合店もないこの地で、しゃれた作りの店は若者にも人気があり、今や完全に根をおろしている。

関東のショッピングセンターのオーナーは、ショッピングセンター内のゲーム場に対して、理解が薄く、そのほとんどが屋上遊園地という形をとっているのが現状。室内での展開は、ほとんど無理だといわれ、室内にゲーム場のある店は、かぞえるほどしかない。

十字屋もその例にもれず、遊戯施設は屋上の片すみに追いやられていたが、銚子店は五階を食堂街とゲームコーナー、そしてフロアー続きに屋外遊園地を設置し、十字屋にとって初めてのテストケース。それだけに、たいへんな熱の入れ方で、室内のゲームコーナーは四十坪たらずのスペースしかないとはいえ、約五十台のアーケードゲーム機が、効率良く配置され、ゲーム料金も十円や二十円の機械が多く、子供のおこずかいでも充分満足できるような、細かい配慮が見られる。

自慢の屋外施設は、人工芝の敷きつめられた、パブリックスペース。人工芝の上の無料遊戯施設は、楽しく、かつ安全をモットーにレイアウトされたもの何よりもまず、付近住民に良いイメージで迎えられ、親しまれることが必要だという、オーナー側の意向が、無理なく消化されている。

ゲームコーナーと屋外遊園地を運営している中央娯楽㈱(千葉県船橋市宮本六丁目二十八番三号、☎〇四七四－二四－三八〇五、西沢全社長)は、現在八軒のショッピングセンター内のロケーションを運営。同社の実力を発揮した、この人工芝のレイアウトは、付近住民にも好感がもたれ、家族連れ、そしてお孫さん連れの老人の姿もあり、日がな一日、楽しんで帰れる人も多いという。日曜、祝日はやはり人出が多いが、大漁の日も客が多く売上げが伸びる、というのは、この町ならではのユニークな特徴。

オープン以来の好調で、これまで軽視されがちだった、遊戯施設の持つ集客力を、オーナー側に充分に見せつけた感がある。

「本当に楽しめ、市民に愛される息の長いゲーム場作りが、これからの重要なポイントであり、ただ機械を並べるだけの時代は終った」と語る、同社支配人の山本隆司氏。この業界に入って十八年というキャリアを持つ氏も、仕事の本当のおもしろさが最近やっとわかってきたと、店のレイアウトから社員教育まで、意欲的に仕事に取り組んでおられる。

同社は、三十四年から船橋ヘルスセンター内の大型遊戯施設を運営し基盤を固めたが、最近は小型乗物とゲーム機だけを扱い、利潤追求だけに走らない、憩の場としてのゲーム場作りを目指しており、今後のショッピングセンター内での同社の活躍が期待される。

ゲーム場紳士録 第7回

社長の義理の弟にあたる支配人の山本氏。キャリア18年の実力派である。

オートレースの迫力満点
ユニークな波のりゲーム「サーファー」　セガ社

オートレースのスリルとスピードがいっぱいの「セガ・マン・ティー・ティ」、波のりゲーム「セガ・サーファー」が、㈱セガ・エンタープライゼス（本社＝東京都大田区羽田一－二－十二、☎七四二－三一七一、D・ローゼン社長）から発売された。また旧来の製品ではあるが、「セガ・カウボーイ」もかなりの人気を呼んでいる。

セガ・マン・ティー・ティ

「セガ・マン・ティー・ティ」は、オートレースのTVゲーム機。外国では「フォンズ」という名称で発売され、かなりの人気を博している。

一定時間内に、できるかぎり長い距離を走り、千キロメートル以上走るとゲーム時間が延長される。近くの道路やオートバイは大きく、遠くに行くにしたがって細く小さくなる“パースペクティブ走行”が臨場感を高め、対抗車に接触したり道路からはずれたりすると、ハンドルに激しいショックが伝わり、画面全体が返転フラッシュし、約三秒間走れない。

セガ・サーファー

実際のレースを録音したテープの使用により迫力も満点で、難易度が調整できる。一人用で定価六十四万円。

「セガ・サーファー」は誰にも楽しめるユニークなゲーム機。絶えず上下に揺れている波に、タイミングよくボールを打ち上げ、左のはしにある旗にボールをあてるとライトがつく、右側の波をコントロールできるツマミを操作して、ボールを真中の波間や左端に落さないようにしながら、次々と旗にライトをつけてゆき、三本の旗にライトをつけると景品が出る。ボールが真中や左端に流れ落ちれば、ゲーム終了。シンプルな機種でトラブルも少なく、ゲームの難易度は調整可能。一ゲーム二十円だが、百円で五ゲームのクレジット機構も付いている。定価二十九万円。

「セガ・カウボーイ」は、逃げ回る猛牛を投縄でつかまえる遊び。ジグザグに走る前方の猛牛と、カウボーイの持っている投縄の回転に、うまくタイミングを合わせてボタンを押す。本物そっくりに飛んで行った投縄が猛牛にからむと、猛牛は転倒し得点となる。タイマーが一回転するまでゲームは続けられ、七点以上で再ゲーム。

ルールは単純だが遊び方がなかなかむずかしく、また荒れ果てた原野の風景、馬のひずめの音、転倒する猛牛の地響きなど、演出効果もバツグンで楽しい。定価二十九万円。

セガ・カウボーイ

話題のマシン

真赤なボディで 人気ある「消防車」
キクチハンドメイズ

キクチハンドメイズ工業㈱（本社＝大阪市平野区加美東町四丁目一－十一、☎七九一－四五六一、菊池賢一郎社長）から発売されている「ファイヤーカー（消防車）」が、子供達の人気を独占している。

ファイヤーカー

二人乗りの、この小型乗物機は、真赤なボディにハシゴやホースをつんで、子供達の好きな消防車の魅力がいっぱい。前進してユーターン、また前進、これを一分間、四回くり返す。この間、車体上部のライトが点滅しながらサイレンが鳴り響き、雰囲気を盛り上げる。

親子いっしょに乗って遊べるように、座席もゆったりとしていて、ハンドルも自由に動かせる。

一プレイ百円で一分間。定価七十九万五千円。

また設置場所をあまりとらない、前後進式も同時に発売。同じく二人乗りで定価四十九万五千円。

ロコモーションシリーズ第二弾
DL—一〇一
朝日エンジニアリング

人気乗物「SL—99」に継ぐ第二弾の「DL—101」が朝日エンジニヤリング㈱（本社＝大阪府泉南郡岬町淡輪一三八七—二、☎〇七二四九—四—〇七八三、佐原十郎社長）から発売されている。

ディーゼルカーをモデルにした「DL—101」は、L字型の走路で、前進とバックを三往復繰り返す。赤と青、白、黒のカラフルなボディで、大人と子供の二人が乗れるゆったりとした座席のスペース。雰囲気をそこなわないように、白い小さな外柵で囲み、安全性も確か。

機関音が流れ、汽笛や横ゆれ操作ができ、臨場感を高める。ロコモーションシリーズとして発売されているので、レールが単一化され、上物だけをとりかえることもできて、たいへん便利。一プレイ百円で定価九十八万円。

DL-101

連載SF――②

希望（のぞみ）の島

有田佐市

宇宙新世紀人たちは、自分たちに固有の姿をもっていなかった。

これは、彼等にとって幸であり、不幸でもあることであった。

彼等は、なにも考えずに、ぼんやりしている状態においては、無色透明であり、体温は一応保有していたのであるから、いってみれば、そう、春の微風のような感じで、存在していたのである。

かつて、地球上で内容と形式を繞って、哲学とかいうものが行われたことがあるが、内容と形式を分つこと自体がおかしいので、勿論、内容と形式は渾然として一体となっておるものであり、もし虚実皮膜の間というもののような、その間があるとすれば、当然、その間には緻密な相互浸透が作用しているべきだ。

内容と無関係に形式だけが成立し得る筈はないし、形式と無関係な内容があり得る筈もない。

ただ、例外としては西欧文化、西欧文明に対する憧れを強くもちすぎたヤポンという国が、西欧文化、西欧文明に、追いつき、追いこせという寝言のようなことを云い出して、特に、教育の面において安い費用しかかけなかった。（一例、パチンコ店、ゲームセンターにはクーラーがあるが学校にはなかった。）そして、内容を忘れて僅かに形式の面で追いかけるのにきゅうきゅうとしたことがあったが、それも、森有正という明治の元勲森明礼の孫にあたる人が、そういう予感のもとに歯れ救きながらも、西欧の地、フランスに足を踏みいれ、形式化されたヤポン語の空しさに痛撃をくわされ、形式内容一体となった、フランスの稠密な空気にあてられ、形式だけでとらえた彼の学を、フランスで、感覚、感性からはじめて、体験、経験から定義へと、形式的には体系づけられていた彼の学を、逆倒したやり方でやり直しをせざるを得ないと確信し、血塗れの努力の中途で死すという事件で、ヤポンの心ある人々は、形式と内容を分つことの誤り、また、形式だけで辻褄を合せても何にもならないと身に滲みて感じた。

エクスタシー

常態において、無色透明な存在であることが、幸であり、不幸でもあるということは、彼等には主体性（アイデンティティ）が認められなかったということである。

ローマン主義以降、あれだけ地球上を騒がせた固性、第二次世界大戦以降、敗戦国、ヤポンで侃侃諤諤の論争をおびおこした主体性とは、彼等、宇宙新世紀人は無関係な存在であった。

宇宙新世紀人において意見が一致するということは文字通り一致することであった。

意見が一致するということは合体することであったのである。

二人の意見が一致すれば、二人は合体し、百人の意見が一致すれば、百人が合体をした。

合体には常に軽く快いエクスタシーがともなった。

このエクスタシーは、合体する人数が多ければ多いほど熱を帯びて、増幅した。

彼等にとって、合体は常に〈お祭り（カーニバル）〉を意味していた。

宇宙新世紀の掟においては、年に一度、〈大カーニバル（グランカーニバル）〉がもたれることになっていた。

〈大カーニバル〉のいっとう大きな行事は、宇宙新世紀人、全員による合体が行われることであった。

〈大カーニバル〉によって、宇宙新世紀人は、全員の意思の一致の確認をした。それは、同時に彼等にとって、最大のエクスタシーを感じることが出来る時でもあった。

合体をした時、外面に形づくられる形姿が、その年、新宙世世紀人にとって、いっとうポピュラーな、ミスター宇宙新世紀人、あるいはミス宇宙新世紀人であることはいうまでもない。

ある年には蛸の形姿になったり、またある年には雲古の形姿となり湯気をたてていたこともあった。

羊水の中で

今、高橋秀夫に変身、合体をしている、宇宙新世紀人オメガは、半分醒め、半分高橋と一緒に酔いながら、ピンボールにうちこんでいる。

オメガからみれば、宇宙新世紀の一秒は地球上の一千光年にあたるから、ピンボールのボールが台の上で動いている間をごく短いと醒めている面ではおもったりするが、ゲームに熱中して、ゲームに酔いきっている時には、その辺の時間差については、そう矛盾を感じることはなかった。

高橋秀夫はあい続く、ピンボールの高得点に非常に満足気で、星占いではなく、ピンボール占いで大吉をあてたつもりになっているのだが、これは、実は、オメガが悪戯をしていたのである。

オメガがZ能力をはたらかせれば、地球の引力に逆って、ピンボールの傾斜している盤面上の一点に、たとえ百時間でもピンボールの球を不動の状態にしておくことは、お茶の子さいさいであった。

事実、正月でもあったし、独楽が回るように、ピンボールの球を、千点の表示をしている松茸状の傘の回りに、触れたり、離れたりさして、回転させた時には、流石に、高橋秀夫は、すこし首を傾けて、瞬時、不思議におもったようであるし、凧あげにちなんで、アウトになりそうな球を、覆いの硝子面にそって、千点のところまで、復雑な曲線を描きながら、呼び戻した時、高橋秀夫は、

「あっ」

と驚きの声をあげ、周囲の人が、ちら、と高橋の方へ視線をなげかけたりしたものである。

店内は薄暗く、折角、高橋は一人で孤独の境地をたのしんでいたのであるが。

丁度、世の中に出る前に胎内で羊水に漂い、臍の尾を引っ張って遊んでいた時のように。

（つづく）

高収益を約束する人気マシン

新登場 テーブルアクション

TABLE ACTION

お客さまがゆっくりとくつろげる場所なら最適です!!

優美なスタイルがゴージャスなムードを創り、お店のイメージアップと高収益を約束します。コーヒーを飲みながらTVゲームを楽しむ——若いふたり連れからお子さま、お年寄りまで幅広く、末長いおつきあいで、お店に利益をもたらします。

一般小売用
長期分割可

- ●ゲームの内容は4種類で、切換スイッチ付
- ●遊戯料金 100円。1～2ゲーム切換装置付
- ●ひとりでも遊べるゲーム内容!!
- ●スピード、ラケットの調整ツマミ付

仕様
テーブル面 800%×500% 高さ 660%
重量 25kg 電気関係 AC100V 50·60Hz
消費電力20W ▽型式承認済

大好評の新鋭機種!!

コンパクトな小型TVタイプ!!
英国コインコントロールズ社製
最高級ホッパー採用!!

LITTLE BOY

王者の貫録!!

SUPER HI-POINT

ベストセラーをつづける ユーフォー

UFO

ユニークな遊びで求めやすい価格

VIKING GAME

総発売元

株式会社 ベンドジャパン

本 社 〒556 大阪市浪速区水崎町18番地 TEL. 06(643)3857(大代表)

沖縄支店 沖縄ベンドジャパン
〒901-22 沖縄県宜野湾市字伊佐44 ☎09889(7)4631
東日本支店 千葉エンタープライズ
〒276 千葉県八千代市八千代台西5-1-4 ☎0474(85)3237

TV21 ブラックジャック ＋(プラス) ボーナス狙い

こいつはすごい4000枚

最高ペイアウト

ボーナスカードは5倍から200倍までいろいろあるんだよ

AAA

① メダルは最高20枚まで投入できる。

② START メダルを投入したらこのボタンでスタート。1枚目のカードが開く。

③ 1枚目のカードを見て(ブラックジャック21)かボーナスゲームかどちらかを狙うんだよ。「A」が出たら君ならどうする?

④ BONUS ボーナスを狙うときめたらこのボタンを押す。たとえば「AAA」を狙ったら…

⑤ HIT 「もっとカードがほしい このボタンを…(6枚までカードが開く)「A」のつぎに「J」がきちゃった。しまった21を狙えば良かったと思ってもあとの祭り!!

⑥ STAND これでよし!!勝負と思ったらこのボタンを。

⑦ 親のカードがここに開く。あなたとどちらが「21」に近いか。ボーナスゲームを選んだときは、親のカードは関係ありません。

JATRE 株式会社ジャトレ
〒102 東京都千代田区平河町1-4-3 平河町伏見ビル
☎03(230)0671(代表)

●代理店募集(全国各地区)

新製品 オーケストラ

JSシリーズ曲目リスト(80曲)

記号	1チャンネル	2チャンネル	3チャンネル	4チャンネル
JS2001	酒は涙か溜息か	湖畔の宿	王将	妻恋道中
JS2002	赤城の子守唄	悲しい酒	柔	アンコ椿は恋の花
JS2003	無法松の一生	リンゴ追分	夜空	知りたくないの
JS2004	湯の町エレジー	目ン無い千鳥	おんなの宿	明治一代女
JS2005	再会	俺は淋しいんだ	カスマプゲ	黒の舟唄
JS2006	君恋し	誰よりも君を愛す	有楽町で逢いましょう	ベッドで煙草を吸わないで
JS2007	東京ナイトクラ		いつでも夢を	おまえに
JS2008				好きだった
JS2009				

JATRE 1300 登場

カラオケならジャトレ
◎録音がカセット式に
◎ワイヤレスマイク使用可能

業界随一を自負(ステレオ伴奏テープ)
ジャトレ・ミュージックパック
320曲(昭和52年度中に600曲完成予定)

- ●素人でも歌えるキーに編曲(当社特製)
- ●平均10～22人のフルバンド演奏はプロも大満足
- ●コロムビア、ビクター、アポロン、ユピテル等超一流メーカーが当社のために責任制作

JYシリーズ200曲
(歌謡曲、ナツメロ フォーク、軍歌)
JSシリーズ80曲
(当社自慢のシリーズ 湯の町エレジー、有楽町で逢いましょう…レコード各社専属楽曲をガッチリカバー)

標準セット価格
Aタイプ(280曲) ¥450,000.–
Bタイプ(200曲) ¥396,000.–

付属品

JSシリーズ用 JYシリーズ用 歌集(3色刷り、ラミネートコート豪華装丁) ミュージックパック JYシリーズ200曲 ミュージックパック JSシリーズ80曲 クリーニングテープ ブランクテープ(カセット)1本 高性能エコーマイク ステレオスピーカー

株式会社ジャトレ 〒102 東京都千代田区平河町1-4-3 平河町伏見ビル
☎ 03(230)0671(代表)

77年 人気沸騰新鋭機

ゴールデン・ゲート

華麗な競艇で5枠25点張り
3倍の興奮で450枚

フォックス・パートII

明るくなって親しみやすいパネル、
ネキストは3ゾーンで最高4倍

ホワイト・ペガサス

ボーナスライン新設、ネキスト
ゲームはずれ無し、最高配当600枚

ファイブ・アタック103型

おまたせしました。
極限まで改良
完成　新製品
発売中！

寸法規格

高さ	675mm
幅	540mm
奥行	250mm
重量	20kg

国産最新マイクロコンピューター
使用、箱型ウォール・ストリート

タッチダウン

愉快なゲーム機と評判

今人気抜群の
アメリカン・フット
ボール
スピードと迫力の
ニューマシン

遊び方
右上の投入口より10円玉を入れ、
回転盤にうまく入るとKICK。
ゴールに入るとチャイムと楽しい景品。
スペシャルに入るとメダル。

ピカデリーサーキット

大好評発売中・圧倒的人気

業界ニュース速報　　アメリカ空軍情報局発

“BLUE（ブルー）・IMPULSE（インパルス）77”
（青い稲妻セブン・セブン）

海外進出を目指す話題の新機種
目下開発、製造中………
ピカデリー・サーキットに
継ぐ77年度

新機種3月発売予定etc…

発売元　株式会社　日本ベンディング
大阪府池田市八王寺1丁目1−21　TEL（0727）52−1980・53−2240

関東地区代理店

株式会社　シュアーリース
東京都渋谷区本町6−16−2　TEL（03）378−6125〜8

特約店
東北レジャーサービス　TEL（0222）51−7073
ワールド交易　TEL（03）449−3101
東洋ビジネス商事　TEL（0222）72 3514
岩下電機工業㈱　TEL（03）716−0353

選びぬかれた新鋭マシン

ワイアレス装置

特長
●電源を入れるだけで瞬間同調する水晶制御方式をはじめＩＣ、ＦＥＴセラミックフィルター、発光ダイオード、バリキャップなどをふんだんに採用した高性能ワイヤレスチューナーです。
（面倒な同調操作が全くいりません）
●既設のアンプに接続してワイヤレス放送のできるチューナーです。
●高周波利得調整器（ＲＦ、ＧＡＩＮ）がついていますので外来雑音を拾わず明瞭な音を拡声します。
●調整を一度すれば、あとは本体をさわる必要がないのでどなたにも御使用いただけます。
●マイクロホンWM−146シリーズ使用

付属品

リース用　ミニサウンド

高性能 ＋ コンパクト

便利で使いやすく、どこにでも
置ける、待望の第2弾!!

これ1台で
売上急増！

MINI-SOUND
サイズ（本体）
H　530m/m
W　330m/m
D　240m/m

ニューヒットマシン絶賛発売中!!

●サッカー
パネルもキャビネもスッキリ、クッキリ
抜群の人気でしかも
お求めやすい価格

パワー・
チューリップ

リバティ・
ベル

好評発売中
1組118個で定価2万円
（送料は実費）

サイボーグ5
（2WAY）

電気を使わないので
設置、管理がラクです
そのうえ売上げは
バツグン!!

お問合せ・ご注文は下記まで……

大和物産（株）　大阪府吹田市垂水町3−29−2　チサン第5江坂ビル　〒564　☎（06）385−1815
中部センター　名古屋市北区辻本通1−10　シンワビル　〒462　☎（052）914−1728